

モブキャストグループ 第18期 2021年12月期 決算説明資料

2022年2月14日（月）

株式会社モブキャストホールディングス
（証券コード：3664）



目次

- 01 2021年12月期 通期・第4四半期決算概要
- 02 2022年12月期 通期業績予想
- 03 2022年12月期 各社の成長戦略
- 04 APPENDIX

01

2021年12月期 通期・第4四半期
決算概要



2021年12月期
通期決算サマリー
- 連結 -

売上高45億円、営業損失3.7億円

子会社2社ともに2021年11月開示の業績予想に対して未達。

(単位：百万円)

	連結			ゲームス		ゆとりの空間	
	実績	予想	差異	実績	予想	実績	予想
売上	4,537	4,650	▲113	1,747	—	2,767	—
営業利益	▲373	▲270	▲103	94	—	▲72	—

※ゲームス、ゆとりの空間それぞれ個社としての修正後業績予想(2021年11月11日)は開示しておりません

TOPIX

HD

HDコストは期初予想を上回る大幅なコストダウンを実現 (前年対比▲1.4億円)。

- (1) 転生したらスライムだった件：アニメ放映に伴う各種連動施策の実施により売上が大きく躍進。
- (2) sin 七つの大罪：売上が想定上回る。
- (3) 大型タイトル：売上が想定ほど伸びず。

ビジネスモデルをプロデュース型に完全転換、コスト削減を推進し、2021年通期での営業黒字達成。



- (1) 主力の百貨店は、年間を通し新型コロナウイルスの影響を受ける。
 - (2) 2021年4Qにビジネスモデルを変更した事による一時的な構造改革費用を計上。
- 通期では予想を下回り営業赤字となる。

「**継続企業の前提に関する注記**」の早期解消を目指し、以下の対策を実施。

背景

新型コロナウイルスによる外的影響による業績悪化

【影響①】

2018年に子会社化したトムスは、2020年のレースおよびディーラー等におけるイベントの延期・中止が相次ぎ、将来のグループ業績への影響が不透明となり、止むを得なく保有株式を全株売却に至る経営判断をした。

【影響②】

2019年に子会社化したゆとりの空間は、2020年からの2年間「緊急事態宣言」による百貨店の休業および営業時間短縮により、主力の百貨店売上が大幅減となり、事業計画が未達となった。

対策

- ①2022年12月期通期連結業績予想の達成。
- ②経営資源を国内体制に集中（海外拠点の撤退）。
- ③子会社事業に関係しない保有資産の売却等によるキャッシュフローの改善。

2021年12月期
 第4四半期決算サマリー
 - 連結 -

売上高10.8億円、営業損失1.04億円

- 売上 : 前Q比100%を超えて推移。
- 特別損失 : MOBCAST GAMESとゆとりの空間に関する「のれん」の減損616百万円計上。

(単位：百万円)

	2021年 4Q	QOQ	2021年 3Q	2021年 2Q	2021年 1Q	2021年 通期	YOY	2020年 通期
売上	1,084	100.8%	1,076	1,161	1,214	4,537	68.1%	6,658
営業利益	▲104	-	▲114	▲53	▲101	▲373	-	▲618
経常利益	▲105	-	▲105	▲65	▲120	▲398	-	▲816
当期純利益	▲736	-	▲201	▲68	▲86	▲1,093	-	▲721

2021年12月期
 第4四半期決算サマリー
 - MOBCAST GAMES -

売上高2.9億円、営業利益±0百万円

- 売上 : 主要タイトルの減収により、前Q比71.1%に減少。
- 特別損失：ゲームゲート社の「のれん」の減損309百万円を計上。

(単位：百万円)

	2021年 4Q		2021年			2021年 通期		2020年 通期
	4Q	QOQ	3Q	2Q	1Q	YOY		
売上	299	71.1%	420	482	545	1,747	59.7%	2,928
営業利益	0	-	27	37	30	94	-	▲21
経常利益	2	-	26	36	23	89	-	▲73
当期純利益	▲308	-	▲51	34	23	▲301	-	▲540

2021年12月期
第4四半期決算サマリー
- ゆとりの空間 -

売上高7.8億円、営業損失6百万円

- 主要の百貨店売上が回復、Eコマース売上も好調に推移し、売上高は前Q比119.8%に増加。
- ビジネスモデルを変更した事により、4Qにて一時的な構造改革費用を計上。営業利益は予想を下回った。
- 連結決算において、「のれん」の減損310百万円を計上。

(単位：百万円)

	2021年 4Q		2021年			2021年 通期	YOY	2020年 通期
	4Q	QOQ	3Q	2Q	2021年 1Q			
売上	783	119.8%	653	668	662	2,767	105.0%	2,635
営業利益	▲6	-	▲46	1	▲21	▲72	-	14
経常利益	▲9	-	▲49	2	▲27	▲83	-	4
当期純利益	▲320	-	▲69	2	▲56	▲445	-	▲76

02

2022年12月期 通期
業績予想



2022年12月期
通期連結業績予想
- 連結 -

売上高54億円、営業利益44百万円

(単位：百万円)

	連結			ゲームス		ゆとりの空間	
	2022年	2021年	増減	2022年	2021年	2022年	2021年
売上	5,400	4,537	+863	2,504	1,747	2,977	2,767
営業利益	44	▲373	+417	194	94	165	▲72

※収益認識基準を反映済

TOPIX



クリエイター共創経営による事業拡大、およびHDコストをさらに削減。



グロースIPを基軸とした事業展開を行い、売上利益共に成長を目指す。



構造改革を含めた4つの成長戦略を実行し、2024年のIPOを目指す。

03

2022年12月期
各社の成長戦略





MOBCAST GROUP



新たなライフスタイルをクリエイターと共に創り出し 持続的な幸福循環を実現するために 「クリエイター共創経営の推進」を図る

01

「0→1」Phase

共同出資で会社を創り、ゼロイチフェーズの経営全般を担う。
ex) 人材の派遣・資金調達・マネジメントシステム構築・
事業戦略立案/実行...etc

02

「Growth」Phase

クリエイターが持つ「ブランド力」にフォーカスしたマーケティング
ノウハウをグループ間で共有し、グローバル市場へ届ける。

03

「Exit」Phase

持続的な幸福循環を目的に、IPO（株式公開）または
戦略的なM&A等、EXIT PLANをクリエイターと考え実行する。

子会社



モブキャストゲームズ 代表取締役CCO細野博孝
IPを用いたゲーム及びデジタルコンテンツ等のプロデュース事業



ゆとりの空間 代表取締役社長 栗原心平
料理レシピ中心としたライフスタイルの提案、キッチン雑貨の製造販売



エンハンス 代表取締役 水口哲也
共感覚的体験×VRテクノロジーの融合を目指すクリエイティブカンパニー



レトログラス 代表取締役 柴咲コウ
社会課題解決型 エタス・ロゴタムマーケティング事業



ザヒューマンミラクル 代表取締役 小橋賢児
Soul Revival(魂の蘇生)を生み出すプロジェクトの企画プロデュース



アランチアネ 代表取締役 香川照之
昆虫関連アパレル、自然教育



クラウドホースファーム 代表取締役 吉田安寛
スポーツロマン派競馬ファン向けデジタルコンテンツ



あおみどり 代表取締役 吉岡英尋
「食の力で日本を元気に」と食関連事業

関連会社

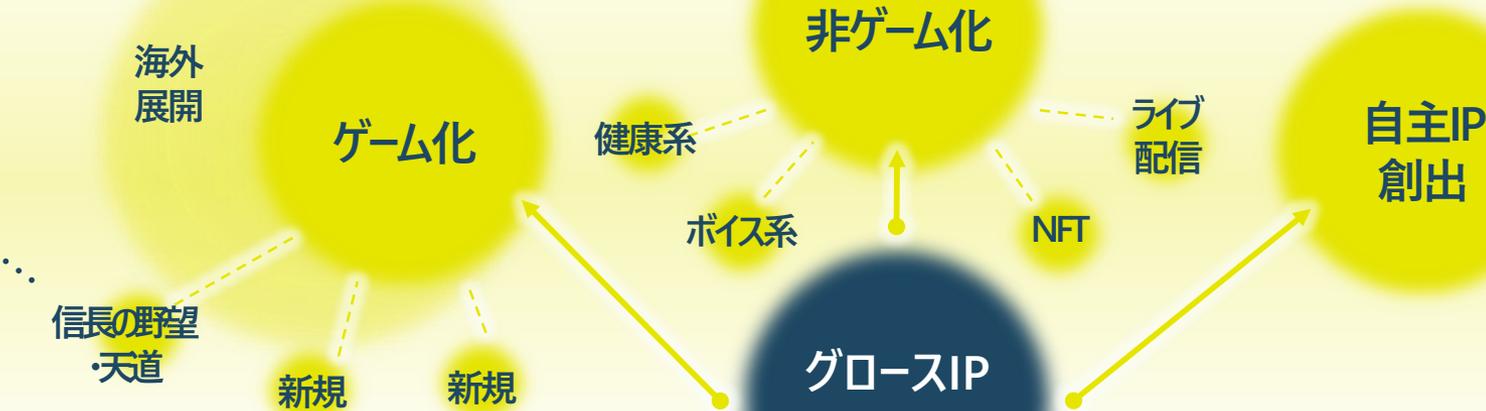


MOBCAST GAMES



2022年は新規ゲーム2タイトルと非ゲームを複数配信予定。
また、既存タイトルのグローバル配信を複数予定。
さらに事業開発手段を拡大し「①グロースIPを多数展開」「②自主IP創出」を実現させる

事業展開フェーズ



事業開発フェーズ



使用画像コピーライト
©2019アネコユサギ/KADOKAWA/盾の勇者の製作委員会
盾の勇者の成り上がりゲームプロジェクト
©川上泰樹・伏瀬・講談社/転スラ製作委員会
©Mobcast Games Inc.
©2017 H/N/7dsp





ゆとりの空間



「2024年IPOに向けた準備期」 4つの成長戦略 (1)

01

構造改革

0 1. 製造プロセス

専門商社をやめ、自社製造コントロールにより売上増と原価削減。

0 2. 販売プロセス

ライセンス販売をやめ、自社販売に集約させ、売上・利益増。

製造プロセス



改革前



改革後

販売プロセス



「2024年IPOに向けた準備期」 4つの成長戦略 (2)

02

自社ECサイトの成長

昨年から準備してきた新システムが本年3月から本稼働。
UI/UXの向上をはかり、さらにCRM強化で売上を拡大。

03

顧客層の拡大

若年層への顧客層拡大を狙い、百貨店以外への新規出店を計画。
(2/18～有楽町ルミネ出店)

04

新規事業

栗原心平「ごちそうさまブランド」のブランド指針の明確化。
公式YouTubeチャンネル・EC・オンラインクッキングスクールを基盤とした
デジタルマーケティング戦略を展開。

免責注意事項



MOBCAST
GROUP

本資料には、将来の予測や、見通し、判断、戦略等に関する記述が含まれていますが、それらの記述は、当社が資料作成時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。

各種要因の変化等により、実際とは異なる可能性がございます。

本資料の作成にあたっては、記載されている情報に誤りや漏れ等が無いよう、の注意を払っておりますが、その情報の正確性及び完全性を保証するものではありません。

Appendix

04



会社概要

社名	株式会社モブキャストホールディングス (MOBCAST HOLDINGS INC.)
本社所在地	東京都港区六本木六丁目8番10号 STEP六本木 4階
代表者	藪 考樹
設立年月日	2004年3月26日
資本金	1,172,002千円 (2021年12月末日時点)
連結従業員数	122名 (2021年12月末日時点)
事業概要	グループ戦略、成長戦略の策定およびそのマネジメント エンタテインメントコンテンツ化IPやブランドの保有

四半期決算推移

(単位：千円)

	2020年	2021年			
	4 Q	1Q	2 Q	3 Q	4 Q
売上高	1,458,186	1,214,995	1,161,685	1,076,057	1,084,359
売上原価	792,588	641,791	624,133	569,151	517,070
売上総利益	665,597	573,204	537,552	506,905	567,289
販管費	779,561	674,652	590,583	621,058	671,939
営業利益	▲ 113,963	▲ 101,448	▲ 53,031	▲ 114,153	▲ 104,649
経常利益	▲ 219,157	▲ 120,921	▲ 65,817	▲ 105,816	▲ 105,8649
四半期純利益(※)	▲ 420,745	▲ 86,258	▲ 68,721	▲ 201,553	▲ 736,979
総資産	3,622,107	3,170,208	3,255,994	3,291,343	2,789,910
純資産	865,174	779,327	771,827	810,740	174,227

(※) 四半期純利益は、親会社株主に帰属する四半期純利益数値です。

株式情報

株式の状況

発行済株式数 * 3	34,586,808株
大株主の状況 * 1	
藪 考樹	13.2%
株式会社 S B I 証券	4.2%
山下 博	3.5%
株式会社ファミリーショップワタヤ	2.5%
楽天証券株式会社	2.4%
寺田 航平	1.3%
ハクバ写真産業株式会社	0.9%
海老根 智仁	0.9%
大和証券株式会社	0.8%
井川 篤一	0.7%

株価関連指標

株価 * 2	61円
時価総額 * 2	2,109,795千円
総資産 * 1	2,789,910千円
純資産 * 1	174,227千円
PBR * 2	12.2倍
PER * 2	-

* 1：2021年12月末日時点

* 2：2022年2月10日時点